

クマによる被害を避けるために

昨今、日本各地でクマによる被害が続発しています。自然とともに歩んできたこの金谷川キャンパスも、クマによる被害のリスクが高くなっています。

安全なキャンパスをつくるためにも、ご協力をお願いいたします。

1. クマに遭遇しないために

クマによる被害を防止するためには、クマに遭わないようにすることが最も重要です。

【日常生活の場合】

○目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのか知ることが大切です。以前にも目撃されている場所は、再び出没する可能性があります。福島県警の「POLICE メールふくしま」や福島県のクマ目撃マップを活用しましょう。

※POLICE メールふくしま

https://www.police.pref.fukushima.jp/seianki/homepage/police_mail/police_mail.html

※福島県ツキノワグマ目撃情報

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/tukinowaguma-mokugeki.html>

○屋外に生ゴミ・食べ残しを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、クマの食べ物になるものを屋外に置かないようにしましょう。

例：住んでいる地域のゴミ捨てルールを守る。

屋外に食べ残し等を放置しない、等。

○朝夕の行動には気を付けましょう

明け方と夕方は、クマの活動が活発になります。この時間帯には、見通しの悪い箇所を通行する場合は十分に注意してください。また、出来るだけ単独での行動は避けて、複数人で行動するようにしましょう。

【クマの生息地域に近づく場合】

○クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。

○クマの痕跡に近づかないようにしましょう

山にはクマがいると思って行動しましょう。クマの足跡やフンを見つけたら、それ以上は近づかずに引き返してください。

2. クマに遭遇したら

クマに遭遇してしまったら、以下の行動をとりましょう。

○遠くにクマがいることに気付いた場合

慌てず落ち着いて、静かにその場から立ち去りましょう。

大声を出したり、走ったりするとクマが驚き、攻撃してくることがあります。

○近くにクマがいることに気付いた場合

落ち着いて、クマに気づかれないようゆっくりその場から立ち去りましょう。

クマには逃走する対象を追いかける傾向があるため、背中を見せて逃げだすと攻撃性を高めることがあります。クマを見ながらゆっくり後退するなど、落ち着いてクマとの距離をとってください。

○突発的に襲われた場合

両腕で顔面や頭部をガードし、伏せるなどして防御しましょう。クマは攻撃行動として、上腕で引っ掻く、噛み付くなどの行為をとることが多いです。

負傷した場合は、安全を確認したうえで119番通報をしてください。

3. 大学構内や通学（通勤）途中等で、クマや侵入した形跡を目撃したら

大学構内や通学（通勤）途中等で、クマや侵入した形跡を目撃したら、自身や周囲の人の安全を確認した上で、福島大学総務課（024-548-8006）または警務員室（024-548-8035）に速やかに連絡してください。

その時は、以下のポイントを忘れずに伝えてください。

○クマを目撃した場合

- ・目撃した場所および時間
- ・目撃したもの（クマの頭数、大きさなど）

- ・クマの移動方向（〇〇の方面に逃げたなど）

○クマが侵入した形跡を見た場合

- ・目撃した場所および時間
- ・目撃したもの（クマの足跡、フン、爪痕など）

【参考資料】

- 環境省 HP - クマ類の出没対応マニュアル - 改定版 -

<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/>

- 福島県 HP（自然保護課）

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/>

- 福島市 HP - ツキノワグマ基本的対策

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/6/1025/3/14221.html>

大学構内でクマを発見したら

クマに遭遇・目撃

人的被害なし

人的被害あり

福島大学総務課または警務員室
(右下連絡先) へ連絡

安全が確認できたら
すぐに119番通報

福島県警へ
情報提供

学生及び教職員へ
注意喚起
(建物内への避難)

○遠くにクマがいることに気付いた場合

慌てず落ち着いて、静かにその場から立ち去りましょう。
大声を出したり、走ったりするとクマが驚き、攻撃してくることがあります。

○近くにクマがいることに気付いた場合

落ち着いて、クマに気づかれないようゆっくりその場から立ち去りましょう。
クマには逃走する対象を追いかける傾向があるため、背中を見せて逃げだすと攻撃性を高めることがあります。クマを見ながらゆっくり後退するなど、落ち着いてクマとの距離をとってください。

○突発的におそわれた場合

両腕で顔面や頭部をガードし、伏せるなどして防御しましょう。
クマは攻撃行動として、上腕で引っ搔く、噛み付くなどの行為をとることが多いです。
いわゆる「死んだふり作戦」は通用しません！

クマ目撃情報の連絡先

- ・ 平日 8:30 ~ 17:15
024 - 548 - 8006
(福島大学総務課)
- ・ 平日の上記以外の時間帯及び土日祝日
024 - 548 - 8035
(福島大学警務員室)